

令和3年産 大雲仙トマト病害虫防除基準



令和3年 初版
JA島原雲仙南部基幹営農センター

基本的には、耕種的防除を徹底し減農薬栽培(当地比5割以上減)に努め、病害虫が発生したら下記の薬剤により防除を行う。
化学農薬の成分散布回数は27回以内(育苗時10回以内、定植後17回以内)とする。(植物成長調整剤も含む)

害虫侵入予防とマルハナ蜂導入のため、定植前にハウスのサイド、谷部、ビニールの無いところすべてに防虫ネットを必ず被覆する。又、黄色粘着板の設置を行い、減農薬栽培に努める。

時期	病害虫名	基幹防除	RACコード 分類	薬剤名	化学農薬成分回数	倍数	使用時期	総使用回数	蜂への影響	備考
は種時	コナジラミ類	★	4A	ベストガード粒剤	1回	5g/±1% 1~2g	播種時 育苗期	1回	30日	育苗培土混和 株元処理
	アブラムシ		4A	アドマイヤー1粒剤	1回	1鉢1g	鉢上げ後		35~45日	株元処理
	疫病・葉かび病	★	M05	ダコニール1000	1回	1,000倍	前日	4回	1日	育苗期のみ使用
	ハスモンヨトウオオタバコガ		6	アフーム乳剤	1回	2,000倍	前日	5回	2日	
	コナジラミ類		4A	ベストガード水溶剤	1回	1,000~2,000倍	前日	3回	15日	
	ハモグリバエ		4A	バリアード顆粒水和剤	1回	2,000~4,000倍	前日	3回	1日	
	コナジラミ類, アブラムシ		4A	スタークル顆粒水溶剤	1回	2,000~3,000倍	前日	2回	14日以上	
定植時	コナジラミ類, アブラムシ	★	28	プリロソソ粒剤	1回	2g/株(株元散布)	育苗後半~定植時	1回	1日	どちらかのみ 使用可能
			4A	モスピラン粒剤	1回	1株1g	定食時株元散布 土壌混和	1回	1~3日	
			4A	スタークル粒剤	1回	1株1~2g	育苗期株元散布~ 植穴土壌混和	1回	14日以上	
コナジラミ			9B	コルト顆粒水和剤	1回	4,000倍	前日	3回	西洋種3日、在来種5日	
			4C	トランスフォームフロアブル	1回	1000~2000倍	前日	2回	5日	
成虫多い場合上記農薬 と混用して散布		↑	23	クリアザールフロアブル	1回	2000~4,000倍	前日	2回	1日	コナジラミ幼虫
			30	グレーシア乳剤	1回	2,000倍	前日	2回	1日	

時期	病害虫名	基幹防除	RACコード 分類	薬剤名	化学農薬成分回数	倍数	使用時期	総使用回数	蜂への影響	備考
11月 以前	コナジラミ類		28	ベネビアOD	1回	2,000倍	前日	3回	1日	展着剤混用不可
			4A	モスピラン顆粒水溶剤	1回	2,000倍	前日	2回	1~3日	
			4A	モスピランジェット	1回	400m ³ 当り50g	前日	2回	1日	くん煙剤
	ハスモンヨトウ・ オオタバコガ・ ハモグリバエ		5	ダブルシューターSE	なし	1,000倍	前日	2回	3~7日	高温混用注意
			6	アニキ乳剤	1回	1,000~2,000倍	前日	3回	1日	コナジラミ類
			6	アフーム乳剤	1回	2,000倍	前日	5回	2日	トマトサビダニ
12月 ~ 2月	疫病	★	40	レーバソフロアブル	1回	1,500~2,000倍	前日	合計	1日	予防
			49・40	オロンディスウルトラSC	2回	2,000倍	前日	2回	0日	予防、効果長い
			27-11	ホライズンドライフロアブル	2回	1,500~2,500倍	前日	合計	1日	
			27-40	ベトファイター顆粒水和	2回	2,000倍	前日	3回	0日	
			22	エトフィンフロアブル	1回	1000倍	前日	4回	0日	
	灰色かび病	★	45-40	ザンプロDMフロアブル	2回	1500倍	前日	3回	1日	
			7	パレード20フロアブル	1回	2,000~4,000倍	前日	3回	1日	葉かび、うどんこ病
			11	ファンタジスタ顆粒水和剤	1回	2000~3000倍	前日	3回	1日	菌核病
			7	アフエットフロアブル	1回	2,000倍	前日	2回	1日	菌核病、葉かび病
			7	カンタスドライフロアブル	1回	1,000~1,500倍	前日	合計	0日	菌核病、葉かび病
すすかび病			7-11	シグナムWDG	2回	2,000倍	前日	2回	1日	葉かび、すすかび病
			3	スコア顆粒水和剤	1回	2000	前日	3回	0日	葉かび病
トマトサビダニ		★	6	コロマイト乳剤	なし	1,500倍	前日	2回	1~3日	
			★	ファインセーブフロアブル	1回	1000~2000倍	前日	3回	1日	タバココナジラミ類
3月 以降	葉かび病		3	トリフミン乳剤	1回	2,000倍	前日	5回	0日	
			3	ラリー乳剤	1回	2,500~5,000倍	前日	3回	0日	
			7	ネクスターフロアブル	1回	1000倍	前日	3回	0日	うどんこ病
	灰色かび病		12	セイビアフロアブル20	1回	1,000~1,500倍	前日	3回	0日	
			10-2	スミブレンド水和剤	2回	2,000倍	前日	3回	1日	低温時薬害
	コナジラミ類	★	4C	トランスフォームフロアブル	1回	1000~2000倍	前日	2回	5日	
28			ベネビアOD	1回	2,000倍	前日	3回	1日	展着剤混用不可	
9B			コルト顆粒水和剤	1回	4,000倍	前日	3回	西洋種3日、在来種5日		
厳寒期	植物成長調整剤			トマトーン	1回	50~100倍	開花時	1花房に1回	1日	
				ジベレリン	1回	10ppm	開花時	1花房に1回	1日	

化学農薬成分回数

27回以内

農薬成分カウント及び使用回数制限無し農薬

成分	薬剤名	化学農薬成分回数	倍数	使用時期	総使用回数	蜂への影響	備考
灰色かび病	菌	なし	ポトキラー水和剤(ダクト内投入)	発病初期	-	0日	
	ポトキラー水和剤		発病初期	0日			
葉かび病	菌	なし	インプレッションクリア	発病前~初期	-	0日	
			カリグリーン	前日		0日	
疫病	無機銅	なし	コサイド3000(銅剤)	-	-	0日	単用
			クリーンカップ(菌+銅)	前日		0日	単用
うどんこ病ダニ	硫黄	なし	イオウフロアブル	-	-	1日	単用、汚れ注意
オオタバコガ	菌	なし	エスマルクドライフロアブル	前日	-	0日	
コナジラミ	調合油	なし	サフオイル乳剤(スカッシュ1000~2000倍加用)	前日	-	0日	高温、軟弱障害
	デンペン	なし	粘着くん液剤	前日	-	0日	乾き早い
	ホリクワセリン脂肪酸エステル乳剤	なし	フーモン	前日	-	0日	高温、軟弱障害
	ソルピタン脂肪酸エステル	なし	ムシラップ	前日	-	0日	高温、軟弱障害
コナジラミ忌避剤	グリセリン酢酸脂肪酸エステル	なし	ベミデタッチ	前日	-	0日	1週間間隔で8回~12回程度



・薬剤による土壌消毒は行わない。・ハウ内に除草剤は使用しない。
・表中の時期は基準であり、病害虫の発生時期に応じて上記薬剤を使用する。